

## 気流 U-25

読売新聞 令和2年(2020年)11月17日(火)

### 児童とふれあい 前向きな自分に

大学生 土井 康平 21  
(奈良県高取町)

最近、大学に通いながら小学校で教師のサポートをしている。大学では、教育に関わる仕事を目指して学んでいるが、どれだけ学んでも、不安は消えない。準備を十分にしたとしても、「ちゃんと務まるのだろうか」、「うまくいかなければどうしよう」などといった後ろ向きな考えがあふれる。今回のサポートを始

める前も、不安でいっぱいだった。

でもいざ子どもたちと接すると、不安よりも「もっと何かをしてあげたい」、「きっと出来ることがあるはずだ」という前向きな気持ちが湧いてくるのに気づいた。子どもたちと関わったり、一緒に体験したりすることが、自分にたくさんの力をくれているように感じた。

そんな力をくれる子どもたちに、教える立場を目指す自分が負けてはいられない。これからも努力を惜しまず、しっかりと前へ進みたい。

※無断転載不可